

臨床法学教育学会
— 2013年度学会活動の概要—

2013年4月1日～2014年3月31日

臨床法学教育学会

臨床法学教育学会の学術活動として、2013年4月21日に立命館大学朱雀キャンパスにおいて、第6回年次大会を開催した。その内容の詳細については、学会機関誌『法曹養成と臨床教育』第6号（2013年11月刊行）に掲載している。また、早稲田大学臨床法学教育研究所が主催するセミナー1件を共催した。さらに、本記録には、会員総会、理事会及び委員会の開催記録を掲載する。

(1) 第6回年次大会

大会テーマ：「リーガル・プロフェッションの職域拡大と法科大学院教育の使命」

テーマ部会1：試験制度（ペーパーテスト）と臨床教育—「予備試験ルート」に欠如しているもの—

テーマ部会2：法科大学院の地域貢献と臨床教育—地域適正配置の視点を踏まえて—

テーマ部会3：法曹技能教育の新展開（臨床心理の成果の導入の試み、交渉術教育の現状）

テーマ部会4：裁判員制度下の刑事弁護実務と臨床教育

自由報告部会1：若手法曹からの発表・活動報告

自由報告部会2：臨床教育のビデオ・エスノグラフィ

特別講演：川村明「法曹養成教育とリーガル・プロフェッション—ローヤリング・スキル教育再考—」

全体シンポジウム「リーガル・プロフェッションの職域拡大と法科大学院教育の使命」

(2) セミナーの開催

(A) 臨床法学セミナー

日時：2013年5月14日（火）午後4時30分～6時

場所：早稲田大学早稲田キャンパス8号館808会議室

テーマ：「プエルトリコでの米臨床法学会と貧困地区訪問報告」

報告者：吉田邦彦（北海道大学法学部教授）

(3) 会員総会、理事会、及び委員会

(A) 理事会

日時：2013年4月20日（土）午後6時～8時

日時：2013年4月21日（日）午後0時40分～1時40分

場所：立命館大学朱雀キャンパス

・会員入退会についての報告、2012年度決算および2013年度予算の承認、定例総会

議題の確認，学会名簿作成についての承認がなされた。また，次回の第7回年次大会（2014年度）の開催校が中央大学に決定された。

(B) 機関誌編集委員会

日時：2013年4月21日（日）午前8時30分～午前9時30分

場所：立命館大学朱雀キャンパス 1階多目的教室

・機関誌『法曹養成と臨床教育』第6号の内容構成・編集方針についての確認がなされた。

(C) 定例総会

日時：2013年4月21日（日）午後1時50分～2時15分

場所：立命館大学朱雀キャンパス

・会員入退会についての報告，2012年度決算及び2013年度予算の審議及び承認，学会機関誌第5号刊行及び第6号編集方針についての報告，及び2014年度大会の予定等についての審議及び承認がなされた。

(D) 拡大研究企画委員会

日時：2013年5月18日（土） 午後1時～3時

場所：早稲田大学早稲田キャンパス8号館8階808会議室

・第6回の反省および第7回大会の企画内容についての検討がなされた。

(E) 研究企画委員会

日時：2013年7月27日（土） 午後1時～3時

場所：早稲田大学早稲田キャンパス8号館8階808会議室

・第7回大会の企画内容についての検討を行った。

(F) 機関誌編集委員会

日時：2013年8月27日（火）午後1時～5時

場所：早稲田大学8号館808会議室

・機関誌第6号の掲載記事内容・進捗状況について最終的な確認と校正作業を行った。

(G) 研究企画委員会

日時：2013年9月27日（金）午後5時～7時

場所：早稲田大学8号館808会議室

・第7回大会の企画内容について検討し，確定した。

(H) 拡大研究企画委員会

日時：2013年11月23日（土）午後0時～2時

場所：早稲田大学早稲田キャンパス8号館808会議室

・最終的な第7回年次大会の会場及び報告内容の確認が行われた。

(I) 理事会

日時：2013年11月23日（土）午後2時～4時

場所：早稲田大学早稲田キャンパス8号館808会議室

・会員入退会・除籍の件についての報告と承認，第7回年次大会についての概要の報告と承認，および機関誌第6号の完成と発送予定の報告，会則変更の件についての承認がなされた。